



青き楓

島高だより
平成26年7月号
(通巻第100号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄



品格は「運命」を創る

校長 北浦 剛資

島高生の「S」は「Smile」のS。記念すべき「100号」達成を共に祝いたい。

■10年前の春に創刊

島高だより『青き楓』は、ちょうど10年前、平成16年5月16日(なぜか日曜日!)に第1号が発行され、積み重ねて今号で「100号」を迎えた。この春「魁星旗」で女子が全国制覇して7度目の「日本一」となったが、創刊号の1面には、その先陣を切った剣道部男子の「魁星旗」初制覇の記事がある。出場9回目での快挙だった。当時の主将は、現在ジュニアアドバイザーとして後輩たちの指導に当たっている前川矩英先生。その春は、剣道部女子も、全国選抜と魁星旗、続けて3位に輝いている。今や高校剣道界の「名門」とまで呼ばれるようになった本校剣道部の、快進撃が始まった記念すべき時期でもあった。この島高だより、4年間は隔月刊、平成20年度から毎月発行されている。

■ひき続き「品格ある島高生」たれ

2年前に私が着任し、タイトルも一新して始めた校長随想『湧水抄』も、今回で28回目になる。「3つのS」にまつわる話題をシリーズ化し、テーマはぶれずに「品格ある島高生」。卒業後、全国各地・各界、あるいは国際的な舞台に立つ「本物のリーダー」としてふさわしい品性を備えてほしいという願いを込めている。この春転勤された酒井俊治先生から、こんな言葉を教えていただいた。

あなたの「考え」に気をつけて、考えは「言葉」になるから。
あなたの「言葉」に気をつけて、言葉は「行動」になるから。
あなたの「行動」に気をつけて、行動は「習慣」になるから。
あなたの「習慣」に気をつけて、習慣は「品格」になるから。
あなたの「品格」に気をつけて、品格は「運命」を創るから。(東京書籍「教育情報2014」Vol.14)

8月の主な行事予定

1日(金) 夏季補習(1・2年) 学習合宿(3年)(~8/7)	23日(土) 大学別オープン模試(3年) ハイレベル模試(2年)
4日(月) 理数科1年研修旅行(~8/5)	25日(月) 授業設定日(50分×6)(~8/27) 2学期開始式
9日(土) 平和登校日 全統マーク模試(3年)(~8/10)	28日(木) 振替休日(8/30分)
13日(水)~15日(金) 閉館	29日(金) 青楓祭(文化祭)1日目
18日(月) 夏季補習(全学年)(~8/21)	30日(土) 青楓祭(文化祭)2日目
22日(金) 校内実力(1・2年) 夏季補習(3年)	



島高青楓塾(人生の達人セミナー)

7月4日(金)平成26年度島高青楓塾(心に響く人生の達人セミナー)が行われました。

講師 小浜温泉「伊勢屋旅館」女将 草野 有美子 氏

演題 「お・も・て・な・し」って何?

講演概要

◆これまでの半生

造り酒屋の家に生まれたが、二度倒産し、高校生の頃には様々な苦労を経験した。「伊勢屋旅館」に嫁いでからは、多忙な生活を送る傍ら、選挙活動や町の活性化のための取り組みに携わっている。

◆おもてなし=相手を思う「おもいやり」の気持ち

自分以外の人の気持ちを察することが大切。相手の反応がいつもと違ったら、「どうしたのかな?」と気づくこと。話すときも「相手がどんな時に話せばいいか?」「相手の気持ちはどうかな?」と気にしつつ話すこと。

◆挨拶は心を開いて相手に近づく手段

挨拶は目から。相手に目を向ける。

口から。高いトーンで。

心から。表情に出る。相手に届いてこそ挨拶。

◆手話による挨拶も教えて頂き、全員で練習しました→

【生徒感想より】

- ◆長崎がんばらば国体では役員をする予定なので、他県から来る方々に今回教わった「おもてなし」の心をもって接したいと思います。
- ◆相手を「認める」の反対は「無視する」である。「否定する」はまだ相手を認識しているからいいのだ、という言葉に、ハッとしました。お話を聞きながら、自分のこれまでの行動を振り返りました。

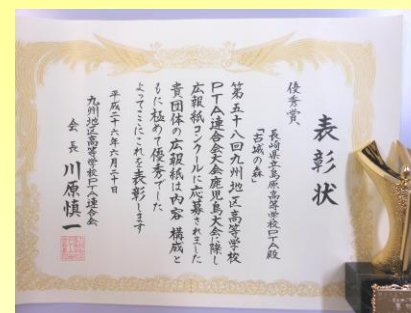


大切な人にほど
良い挨拶を!



◆心理学に興味があるので、今回の講演はとても参考になりました。人間関係の基本である挨拶、大切にしていきたいと思います。

PTA新聞「古城の森」、九州大会にて優秀賞を受賞!



島高生の活躍を、『青き楓』とはまた違った保護者の視点から広く発信していただいているPTA新聞「古城の森」。6月に行われた九州地区高等学校PTA連合会鹿児島大会の広報誌コンクールにおいて、2位となる「優秀賞」を受賞し、全国大会にもエントリーされました。

島高生たちが頑張ることができるのも、さまざまな面から支援して下さる保護者の皆様のお陰です。その支援がこのような形で表彰を受けることとなり、感謝の極みです。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

上位大会出場者紹介

全国高等学校総合体育大会【2014 煌めく青春 南関東総体】

★**剣道部男子**（小田原市総合文化体育館 8/1～8/4）
男子団体
男子個人 3年 牧島 凜太郎

★**剣道部女子**（小田原市総合文化体育館 8/1～8/4）
女子団体
女子個人 2年 竹中 美帆 3年 本多 愛

★**レスリング部**（横須賀市総合体育会館 8/2～8/5）
個人 3年 岡田 幹大 2年 濱本 大徳

★**陸上部女子**（山梨中銀スタジアム 7/30～8/3）
1500m・3000m 2年 徳永 香子

★**少林寺拳法男子**（成田市中台運動公園体育館 8/8～8/10）
個人 3年 佐藤 遼佳



島高同窓会、関東同窓会、島高PTA並びに
高城同窓会長様から激励金を頂きました。
ありがとうございました。

九州合唱コンクール

★**合唱部**（大分 iichiko グランシアタ 9/12）

今回100号を迎えた『青き楓』は平成16年から始まりました

当時の校長・柳川伸一先生が青い楓ともいべき生徒たちの活動の記録などを広く保護者や教育機関を含めた地域にお知らせし、一層の理解を頂きたいと本校教育の最新情報を発信する目的で始まりました。現在のように毎月発行となり、写真をより多く取り入れやすい横向きの書式となったのは平成20年からです。毎回、校長の似顔絵が登場するようになったのは平成20年6月第27号の辰田幸敏先生が最初でした。「校長室より」が「校長随想 湧水抄」と改められ、より親しみやすくなったのが、現校長の北浦剛資先生が本校校長に着任されて最初に発行された平成24年4月第73号です。

11年の歳月を経て、現在の『青き楓』になりました。これからもフレッシュな島高生の情報をお伝えできるよう努めていきたいと思ひます。また、創刊号から今回の100号まで、すべての『青き楓』を本校のホームページに掲載しています。時代の流れとともに歩んできた本校の様子を是非ご覧ください。



創刊号より

第65期生徒会常任委員の紹介

第65期常任委員14名に任命状が授与され、常任委員交代式が行われました。任期を終える第63期常任委員一人ひとりからの挨拶のあと、旧常任委員長の山下龍一くんから新常任委員長の松崎彩香さんへ校旗が引き継がれました。島原高校の中心となり、学校運営や学校行事で活躍してくれる第65期常任委員のみなさん、これから1年間よろしくお願いします。

新・生徒会常任委員

委員長	松崎 彩香	
委員	佐藤 優翔	石井 杏奈
	柴崎 寛民	波戸 渚
	本田 真子	脇野 隆汰
	山本 藍	入江 絢子
	小川 俊一郎	勝井 海道
	松尾 陵平	中村 蓮実
	松村 真愛	弓場 沙羽
	岩本 由佳	吉田 菜々
	廣瀬 右京	廣田 七菜子
	野口 雅弘	



★ 新常任委員長挨拶 ★

第65期生徒会常任委員長 松崎 彩香
新生徒会では、今までの活動に加え、プルタブ回収をおしたボランティア活動を行いたいと思います。日ごろの感謝の気持ちも込めて、地域貢献ができる学校を目指し、20名で精一杯頑張ります。みなさんにもご協力いただきながら、今以上に魅力的な島高にしていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

★夏季学習合宿はじまる！！

いよいよ大学受験に向けて本格始動！
3年生が夏季学習合宿を今年から初めて
ホテル南風楼で行います。



○剣道部女子

全九州高等学校体育大会
女子団体 **第3位**
女子個人 **優勝** 竹中 美帆

主な部活動成績

○陸上部

長崎県陸上競技選手権大会
女子3000m **優勝** 徳永 香子

○合唱部

九州合唱コンクール長崎県予選 **金賞**

オープンスクールご案内

7月28日（月）

13:00 受付（体育館1F）
13:20 全体会（体育館2F）
14:40 授業体験
保護者授業見学
15:50 部活動体験
自由見学

先生や生徒のナマの声を聞いて、
島原高校の雰囲気を感じてください。